



ダイヤル プラン インストーラ

Cisco International Dial Plan をインストールし、これを使用して、北米を除く特定の国に固有の番号計画を作成することができます。Cisco Unified CallManager には、デフォルトで、North American Numbering Plan (NANP; 北米番号計画) が用意されています。他国のダイヤルプランの要件はその国に固有のものであるため、デフォルトの NANP 設定は、その国のダイヤルプランを作成するのに最適でないことがあります。Cisco International Dial Plan を使用すると、固有のダイヤルプランを作成および更新でき、世界中でシスコのお客様がこのダイヤルプランを使用できるようになります。

この章では、ダイヤルプランを Cisco Unified CallManager サーバにインストールする方法について説明します。

ダイヤルプランをサーバにインストールする前に、対応するダイヤルプラン COP (Cisco Option Package) ファイルを Cisco Unified CallManager サーバにダウンロードしておく必要があります。

使用可能なすべてのダイヤルプランに対応し、ダウンロード、インストール、および Cisco Unified CallManager システムとの統合が可能な COP ファイルは、次の URL で入手できます。

<http://www.cisco.com/cgi-bin/tablebuild.pl/IDP>

COP ファイルのインストールの詳細については、『Cisco Unified CallManager ダイヤルプラン導入ガイド』を参照してください。

このロケーションからダイヤルプランをインストールする方法の詳細については、P.51-3 の「Cisco Unified CallManager でのダイヤルプランのインストール」を参照してください。

Cisco Unified CallManager 上でダイヤルプランを検索してインストールする手順は、次のとおりです。

- [ダイヤルプランの検索 \(P.51-2\)](#)
- [ダイヤルプランの編集 \(P.51-3\)](#)
- [Cisco Unified CallManager でのダイヤルプランのインストール \(P.51-3\)](#)
- [NANP 以外のダイヤルプランに関するルートパターンの詳細の設定 \(P.51-4\)](#)
- [ダイヤルプランのアップグレード \(P.51-5\)](#)
- [ダイヤルプランのアンインストール \(P.51-7\)](#)
- [Cisco CallManager サービスの再起動 \(P.51-8\)](#)
- [関連項目 \(P.51-8\)](#)

ダイヤル プランの検索

Cisco Unified CallManager システム上でダイヤル プランを検索する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified CallManager の管理] ウィンドウで、[コール ルーティング] > [ダイヤル プラン インストーラ] の順に選択します。

[ダイヤルプランの検索と一覧表示 (Find and List Dial Plans)] ウィンドウが表示されます。

ネットワーク内にはいくつかのダイヤル プランが存在することがあるので、Cisco Unified CallManager では、固有の条件を指定して、特定のダイヤルプランを見つけることができます。サーバを見つける手順は、次のとおりです。



(注)

ブラウザ セッションでの作業中は、検索 / 表示ウィンドウでの検索設定がクライアント マシン上の cookie に格納されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合や、ブラウザを閉じてから新しくブラウザ ウィンドウを開いた場合でも、検索に変更を加えない限り、Cisco Unified CallManager の検索設定は保持されます。

ステップ 2 最初の [検索対象: ダイヤルプラン、検索条件:] ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- [ダイヤルプラン]
- [説明]

2 番目の [検索対象: ダイヤルプラン、検索条件:] ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- [が次の文字列で始まる]
- [が次の文字列を含む]
- [が次の文字列で終わる]
- [が次の文字列と等しい]
- [が空である]
- [が空ではない]

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、[検索] をクリックします。



ヒント

データベースに登録されているダイヤル プランをすべて検索するには、検索テキストを入力せずに [検索] をクリックします。

検出されたサーバのリストが、次の項目別に表示されます。

- [ダイヤルプラン (Dial Plan)]
- [説明 (Description)]
- [インストールされているバージョン (Installed Version)]
- [システムのバージョン (System Version)]



(注) [インストールされているバージョン (Installed Version)] は、ノードにインストールされているダイアルプランのバージョンを指します。[システムのバージョン (System Version)] は、クラスタの最初のノードで使用可能なダイアルプランの最新バージョンを指します。

追加情報

P.51-8 の「関連項目」を参照してください。

ダイアルプランの編集

ダイアルプランをインストール、アップグレード、またはアンインストールする手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 P.51-2 の「[ダイアルプランの検索](#)」で定義されている手順を使用して、インストールするダイアルプランを検索します。

ステップ 2 レコードのリストで、検索条件と一致するダイアルプランの名前をクリックします。

[ダイアルプランの設定 (Dial Plan Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 次の作業のいずれかを実行します。

- ダイアルプランをインストールするには、P.51-3 の「[Cisco Unified CallManager でのダイアルプランのインストール](#)」を参照してください。
- ダイアルプランをアップグレードするには、P.51-5 の「[ダイアルプランのアップグレード](#)」を参照してください。
- ダイアルプランをアンインストールするには、P.51-7 の「[ダイアルプランのアンインストール](#)」を参照してください。

追加情報

P.51-8 の「関連項目」を参照してください。

Cisco Unified CallManager でのダイアルプランのインストール

ダイアルプランをインストールする手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 P.51-2 の「[ダイアルプランの検索](#)」で定義されている手順を使用して、インストールするダイアルプランを検索します。

ステップ 2 レコードのリストで、検索条件と一致するダイヤルプランの名前をクリックします。

[ダイヤルプランの設定 (Dial Plan Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 [ダイヤルプラン (Dial Plan)] フィールドと [説明] フィールドに、ダイヤルプランの名前と説明が表示されます。

ステップ 4 [インストールされているバージョン (Installed Version)] に、Cisco Unified CallManager サーバにインストールされている現在のバージョンが表示されます。ダイヤルプランのどのバージョンもインストールされていない場合、[インストールされているバージョン (Installed Version)] には「Not Installed」と表示されます。

ステップ 5 [使用可能バージョン (Available Version)] ドロップダウンリストボックスから、インストールするダイヤルプランのバージョンを選択します。

ステップ 6 [インストール] をクリックします。

[ステータス (Status)] に、ダイヤルプランがインストールされたことが表示されます。

[インストールされているバージョン (Installed Version)] フィールドに、Cisco Unified CallManager サーバにインストールされたダイヤルプランのバージョンが表示されます。

ステップ 7 [ステップ 1](#)～[ステップ 6](#) を繰り返して、Cisco Unified CallManager クラスタのすべてのノードでダイヤルプランをインストールします。



(注) ダイヤルプランのインストールが完了したら、ダイヤルプランをロードするために Cisco CallManager サービスを再起動します。

追加情報

[P.51-8 の「関連項目」](#) を参照してください。

NANP 以外のダイヤルプランに関するルートパターンの詳細の設定

NANP 以外のダイヤルプランを Cisco Unified CallManager システムにインストールした場合は、Cisco Unified CallManager の [ルートリスト詳細の設定 (Route List Detail Configuration)] ウィンドウでルートパターンの詳細を設定するときは、必要なダイヤルプランを選択できます。

ルートパターンの詳細を設定するときは、次の点に注意してください。

1. NANP 以外のダイヤルプランの場合、ルートパターン レベルで設定を保持するときは、[ルートリスト詳細の設定 (Route List Detail Configuration)] ウィンドウで次のどちらかの選択を行います。
 - a. [番号の削除 (Discard Digits)] フィールドで [None] を選択する。[番号の削除 (Discard Digits)] フィールドで [None] を選択すると、ダイヤルプランを選択しないことになります。
 - b. [番号の削除 (Discard Digits)] フィールドで、NANP 以外の [<ダイヤルプラン>:No Digits] を選択する (たとえば、[AMNP:No Digits])。

2. [ルートグループ (Route Group)] レベルの設定値を指定して [ルートパターン (Route Pattern)] の設定値を無効にする場合は、[番号の削除 (Discard Digits)] フィールドでそのダイアルプランに適した DDI を選択します。DDI の例には、[NANP:PreDot] や [AMNP:PreDot] があります。

追加情報

P.51-8 の「関連項目」を参照してください。

ダイアルプランのアップグレード

NANP 以外のダイアルプランをすでにインストールしている場合、Cisco Unified CallManager システムにインストールされているダイアルプランを、アップグレードバージョンのダイアルプランでアップグレードできます。



注意

既存のバージョンのダイアルプランでルートフィルタの句として 1 つ以上のタグを設定している場合、これらのタグがアップグレードバージョンに含まれていないときは、ダイアルプランのアップグレードは失敗します。新しいダイアルプランへのアップグレードを実行すると、それらのタグがすべてリスト表示されます。これらのタグをルートフィルタから分離した上で、再度 Cisco Unified CallManager システムでダイアルプランのアップグレードを実行する必要があります。



注意

既存のバージョンのダイアルプランでルートパターン、変換パターン、またはルートリストに 1 つ以上の DDI を関連付けている場合、これらの DDI がアップグレードバージョンに含まれていないときは、ダイアルプランのアップグレードは失敗します。ダイアルプランのアップグレードを実行すると、これらの DDI がすべてリスト表示されます。これらの DDI をルートパターン、変換パターン、ルートリストから分離した上で、再度 Cisco Unified CallManager システムでダイアルプランのアップグレードを実行する必要があります。



(注)

クラスタ内のサブスクリバまたは他のノードでダイアルプランを更新する前に、Cisco Unified CallManager クラスタの最初のノードサーバ上でダイアルプランを更新したことを確認してください。

既存のダイアルプランをアップグレードする手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** P.51-2 の「ダイアルプランの検索」で定義されている手順を使用して、アップグレードするダイアルプランを検索します。
- ステップ 2** レコードのリストで、検索条件と一致するダイアルプランの名前をクリックします。
[ダイアルプランの設定 (Dial Plan Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** [ダイアルプラン (Dial Plan)] フィールドと [説明] フィールドに、ダイアルプランの名前と説明が表示されます。

ステップ 4 [インストールされているバージョン (Installed Version)] に、Cisco Unified CallManager サーバにインストールされている現在のバージョンが表示されます。ダイアルプランのどのバージョンもインストールされていない場合、[インストールされているバージョン (Installed Version)] には「Not Installed」と表示されます。

ステップ 5 [使用可能バージョン (Available Version)] ドロップダウン リスト ボックスから、アップグレードするダイアルプランのバージョンを選択します。

ステップ 6 [インストール] をクリックします。

[ステータス (Status)] に、ダイアルプランがアップグレードされたことが表示されます。

[インストールされているバージョン (Installed Version)] フィールドに、ダイアルプランの最新バージョンが表示されます。

ステップ 7 **ステップ 1**～**ステップ 6**を繰り返して、Cisco CallManager サービスがインストールされている Cisco Unified CallManager クラスタのすべてのノードでダイアルプランをアップグレードします。



(注) ダイアルプランのアップグレードが完了したら、変更を有効にするために Cisco CallManager サービスを再起動します。P.51-8 の「Cisco CallManager サービスの再起動」を参照してください。



(注) ダイアルプランを 4.0x から 5.0x に移行する場合、ルートパターンなどの設定はすべて保持されます。ダイアルプランは [ダイアルプランの検索と一覧表示 (Find and List Dial Plans)] ウィンドウには表示されません。ダイアルプランを更新するには、COP ファイルをインストールし (『Cisco Unified CallManager ダイアルプラン導入ガイド』を参照)、必要なダイアルプランをインストールする必要があります。P.51-3 の「Cisco Unified CallManager でのダイアルプランのインストール」を参照してください。



(注) 4.0x から 5.0x にアップグレードする場合、ダイアルプランと、ダイアルプランに関連付けられたルートパターン/ルートフィルタなどのダイアルプラン設定を保持するには、CCO で入手可能な最新のダイアルプランをインストールしてください。

追加情報

P.51-8 の「関連項目」を参照してください。

ダイアルプランのアンインストール

**注意**

ダイアルプランをアンインストールする前に、Cisco Unified CallManager システム上のダイアルプランで設定されているルートパターン、変換パターン、ルートリスト、およびルートフィルタを削除したことを確認してください。

ダイアルプランをアンインストールする手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** P.51-2 の「[ダイアルプランの検索](#)」で定義されている手順を使用して、削除するダイアルプランを検索します。
- ステップ 2** レコードのリストで、検索条件と一致するダイアルプランの名前をクリックします。

[ダイアルプランの設定 (Dial Plan Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** [ダイアルプラン (Dial Plan)] フィールドと [説明] フィールドに、ダイアルプランの名前と説明が表示されます。
- ステップ 4** [インストールされているバージョン (Installed Version)] に、Cisco Unified CallManager サーバにインストールされている現在のバージョンが表示されます。
- ステップ 5** [アンインストール] をクリックします。

**(注)**

ダイアルプランのアンインストールは、クラスタ内の最初のノードで実行してから、それ以降のノードで実行する必要があります。

[ステータス (Status)] に、ダイアルプランが削除されたことが表示されます。

[インストールされているバージョン (Installed Version)] フィールドに、「Not Installed」と表示されます。

- ステップ 6** [ステップ 1](#)～[ステップ 5](#) を繰り返して、Cisco Unified CallManager クラスタのすべてのノードでダイアルプランをアンインストールします。

追加情報

P.51-8 の「[関連項目](#)」を参照してください。

Cisco CallManager サービスの再起動

Cisco CallManager サービスを再起動する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified CallManager Serviceability] ウィンドウで、[Tools]>[Control Center - Feature Services] の順に選択します。

[Control Center - Feature Services] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [Server] ドロップダウン リスト ボックスから、Cisco Unified CallManager サーバを選択します。

[CM Services] 領域に、[Service Name] 列が表示されます。



(注) Cisco CallManager サービスに対応するオプション ボタンをクリックします。

ステップ 3 Cisco CallManager サービスを再起動する場合は、[Restart] をクリックします。

サービスが再起動し、「Service Restarted Successfully」というメッセージが表示されます。

ステップ 4 停止している Cisco CallManager サービスを開始する場合は、[Start] をクリックします。

サービスが開始され、「Service Started Successfully」というメッセージが表示されます。

追加情報

P.51-8 の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- [ダイアルプランの検索 \(P.51-2\)](#)
- [ダイアルプランの編集 \(P.51-3\)](#)
- [Cisco Unified CallManager でのダイアルプランのインストール \(P.51-3\)](#)
- [NANP 以外のダイアルプランに関するルート パターンの詳細の設定 \(P.51-4\)](#)
- [ダイアルプランのアップグレード \(P.51-5\)](#)
- [ダイアルプランのアンインストール \(P.51-7\)](#)
- [Cisco CallManager サービスの再起動 \(P.51-8\)](#)
- 『Cisco Unified CallManager ダイアルプラン導入ガイド』